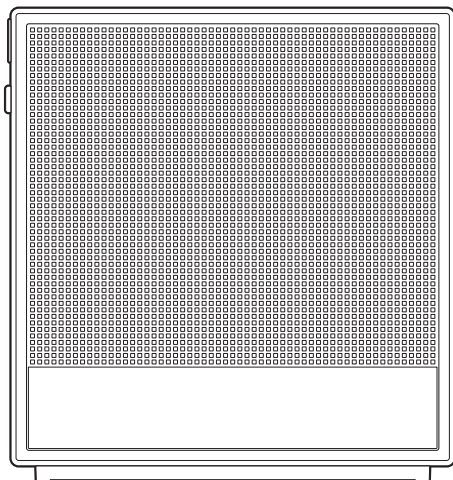


---

## 取扱説明書

空気清浄機 AIRMEGA 250  
(AP-1720H)

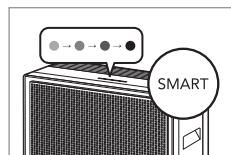
---



# 特長

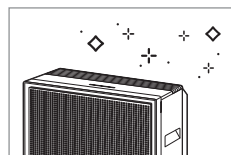
## |4色の空気質モニターとスマート運転

高性能ホコリセンサーが室内空気の汚れ状態をリアルタイムで検知して、LEDバーに4段階の色で見やすく表示します。また、お部屋の空気質や明るさに合わせて風量を自動で切り換えるおまかせ運転機能を搭載してします。



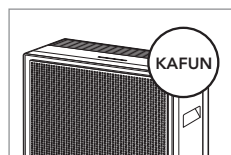
## |優れた空気清浄能力

お部屋の中に浮遊する微細なホコリや有害物質、気になるニオイをパワフルに吸引し、独自の高性能一体型MAX2 Greenフィルターが徹底的にろ過。目に見えない空気中の汚れ物質を素早く除去します。



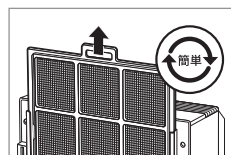
## |花粉モード

花粉の時期やお掃除の後など、ホコリを素早く浄化したいときに便利な花粉モードを基本搭載。20分間ホコリセンサーの感度を高めて運転してから通常のモードに戻るので、無駄な電力は使いません。



## |取り外し簡単なプレフィルター

こまめなお手入れが大事なプレフィルターは、フロントカバーを少し開けた状態で引き出して丸洗い可能。手を汚さずに簡単にお掃除できます。



## |フィルターお手入れ/交換アシスト

プレフィルターのお掃除やMAX2 Greenフィルターの交換おすすめ時期になるとランプ点灯でお知らせする、アシスト機能を搭載。単純な運転時間の積算ではなく、フィルターを通過した空気の量に基づいて、最適なお手入れのタイミングを知らせてくれます。



**コーウェイ空気清浄機**をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。使い方やお手入れに関するご質問や異常が発生した場合、お問い合わせの前に本書をもう一度ご確認ください。この取扱説明書には、製品保証書が付属していますので大切に保管してください。

## | 目次

### はじめに

- | 03 | 安全上のご注意
  - 電源関連
  - 設置関連
  - 使用時
- | 09 | 各部の名前
- | 11 | 空気清浄フィルターシステム

### 使い方

- | 12 | ご使用前の準備
  - フィルターの取り付け方法
- | 13 | 表示/操作部
- | 15 | 運転の仕方
- | 17 | ホコリセンサーの感度調整
- | 18 | フロントカバー検知機能

### お手入れ

- | 19 | 本体のお手入れ
- | 23 | フィルターの交換
- | 25 | フィルター交換周期の強制リセット

### その他

- | 26 | サービスセンターに連絡する前に
- | 27 | 仕様
- | 29 | 製品保証書

- 取扱説明書はすぐに取り出して読める場所に保管してください。 -

# 安全上のご注意

---

**お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。**

お客様の安全と事故防止のため、  
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



**危険**

死亡、または重傷を負うおそれがある内容。



**警告**

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。



**注意**

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。

## | 電源関連

**▲ 電源プラグや電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは、製品を使わない。**

感電・火災の原因

**▲ 定格電圧(AC100 V)以外では使わない。**

感電・火災の原因

**▲ 電源コードを引っ張って本製品を移動させない。**

感電・火災の原因

**▲ 濡れた手で電源プラグを触らない。**

感電・火災の原因

**▲ 電源コードを無理に曲げたり、重い物を上に載せたりしない。**

感電・火災の原因

**▲ 電源プラグを繰り返しばいたり差したりしない。**

感電・火災の原因

**▲ 電源部分に水が入った場合、電源プラグを抜いて完全に乾燥させてから、使用する。**

感電・火災の原因

**▲ 本製品の修理および点検・部品交換時には、必ず電源プラグを抜く。**

感電・火災の原因

**▲ 電源プラグのピンとの接触部分にホコリ、水などが付着した場合は、きれいに拭き取る。**

感電・火災の原因

- ▲ タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。

感電・火災の原因

- ▲ 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

感電・火災の原因

- ▲ 電源コードをご自分で繋げたり、加工したりしない。

感電・火災の原因

- ▲ 電源コードが破損した場合は、ご自分で交換せずにサービスセンターへ連絡する。

感電・火災の原因

- ▲ 電源コード部を引っ張って抜かない。

感電・火災の原因

- ▲ 運転中に電源プラグを抜いたり、移動させたりしない。

感電・火災の原因

# 安全上のご注意

---

お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。

お客様の安全と事故防止のため、  
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



危険

死亡、または重傷を負うおそれがある内容。



警告

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。

## 設置関連

▲ 電源コードは熱源に近づけない。

火災の原因

▲ 暖房器具やテレビなど電気製品の上に置かない。

火災や感電、故障の原因

▲ 湿気やホコリの多いところ、雨水のかかる場所には設置しない。

感電・火災の原因

▲ 可燃性ガス・火のついたタバコ・線香などに近づけない。

感電・火災の原因

▲ 浴室など湿度の高い場所、水のかかる場所で使わない。

感電及び異常過熱による火災の原因

▲ 傾いた場所に本製品を設置しない。

傷害および製品の破損につながるおそれ

▲ 本製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えたりしない。

製品の破損につながるおそれ

▲ 壁や周りのものから前後左右20cm以上のすき間を空けて使用する。

壁や天井周りの汚れの原因

▲ 空気を効率よく循環させるために、本製品の前方と上部に障害となるような物がない場所に設置する。

▲ テレビなどの電気製品から2m以上離れた場所に設置する。

電波障害の原因

- ▲ 飲食店や焼肉店などのにおいや油、煙が大量に発生する場所では使用しない。  
性能低下の原因
- ▲ 直射日光の当たる場所に設置しない。  
変色や色落ちの原因
- ▲ 本製品を高い所には設置しない。  
落下時、ケガや製品破損のおそれ

## | 使用時

- ▲ 異常な音、におい、または煙が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターに連絡する。  
感電・火災の原因
- ▲ 製品を絶対に水に浸さない。  
感電の原因
- ▲ 吸入口に殺虫剤や芳香剤など可燃性のものをかけない。  
火災および性能低下の原因
- ▲ 改造はしない。また、修理技術者以外は分解・修理しない。  
感電、破損のおそれ
- ▲ 本製品の上に水を入れた容器、薬品、食べ物、小さな金属類、可燃物などを置かない。  
異物などが製品内部に入り、感電・火災の原因
- ▲ お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。  
感電・火災の原因
- ▲ 製品ご使用中に製品が倒れて濡れた場合、必ずアフターサービスのメンテナンスを行ってから使用する。  
感電・火災の原因
- ▲ 直接水をかけてお手入れしたり、ベンゼン・シンナーなどで本製品を拭かない。  
感電・火災の原因
- ▲ ホコリセンサーに錐などの先端がとがったものを差し込まない。  
感電の原因

# 安全上のご注意

---

**お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。**

お客様の安全と事故防止のため、  
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



**危険**

死亡、または重傷を負うおそれがある内容。



**警告**

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。



**注意**

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容。

## | 使用時

**▲ 吹出口に指や異物（ピン・棒・コインなど）を入れない。**

ケガや故障の原因

**▲ 小さなお子さまがぶら下がったり上に乗ったりしないようにする。**

傷害および故障の原因

**▲ 小さいお子さまが吹出口のすき間に手を入れないようにする。**

お子さまがけがをするおそれがあります。保護者の注意が必要です。

**▲ 使用済みのフィルターは再利用しない。**

性能低下の原因

**▲ 製品に水を直接かけない。**

故障や感電の原因

**▲ 本製品に強い衝撃を与えない。**

故障の原因

**▲ 本体を押したり、本体に寄りかかったりしない。**

けが・故障の原因

**▲ 密閉された場所や幼児、高齢者がいるところでは、長時間使用しない。**

酸素が不足すると危険ですので、ときどき窓を開けて十分に換気してください。

**▲ 吹出口を洗濯物やカーテンなどでふさがない。**

ふさがれた状態で放置する場合、内部温度が上昇し、製品変形の原因となります。

**▲ プレフィルターは、掃除機または水でホコリを取り除く。**

ホコリがたまると、においの原因となります。



- ▲ プレフィルターは定期的に洗浄し、風通しのよい日陰で十分に乾燥させてから、使用する。

最適な性能を維持するために必要です。

- ▲ お子さま、体の不自由な方および精神障害をお持ちの方、知的障害をお持ちの方が製品を使用する場合、保護者と一緒に使用する。

けが・故障の原因

- ▲ お子さまが本製品で遊ばないように注意する。

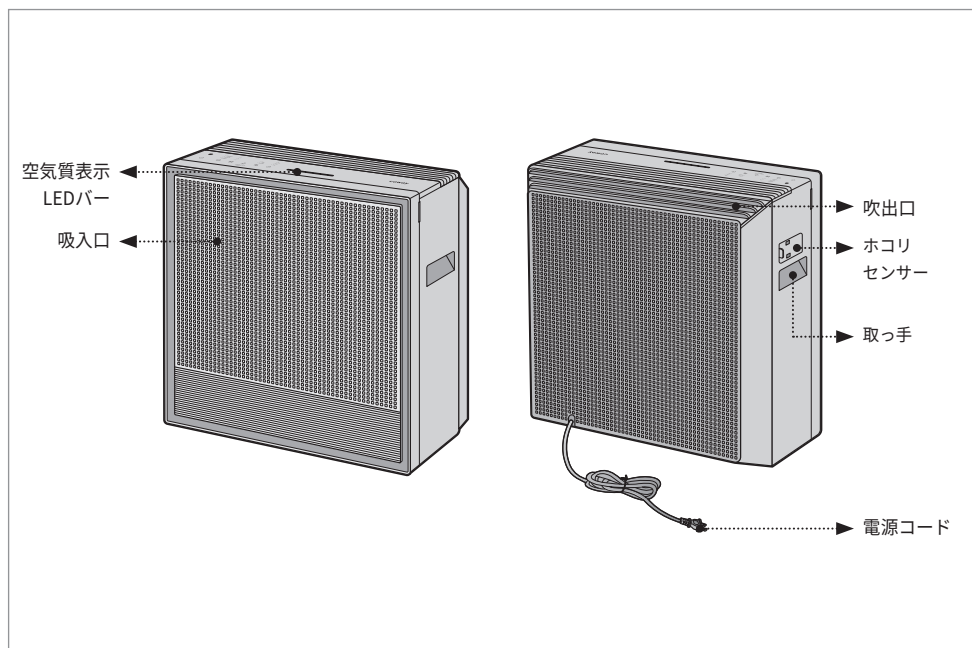
けが・故障の原因

- ▲ 電源コードがお子さまの手に触れないように注意する。

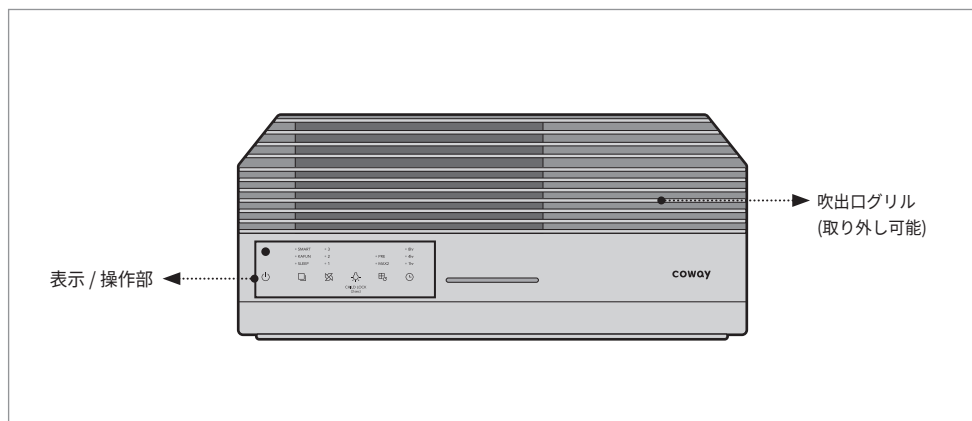
感電の原因

# 各部の名前

## | 前面/背面



## | 上部



## | 付属品



取扱説明書



クイックマニュアル

# 空気清浄フィルターシステム

## |プレフィルター

比較的大きなホコリやカビ、髪の毛、ペットの毛などを除去します。プレフィルターは、2~4週間おきにお掃除することで使い続けられます。

## |MAX2 Greenフィルター (脱臭+抗菌GreenHEPA)

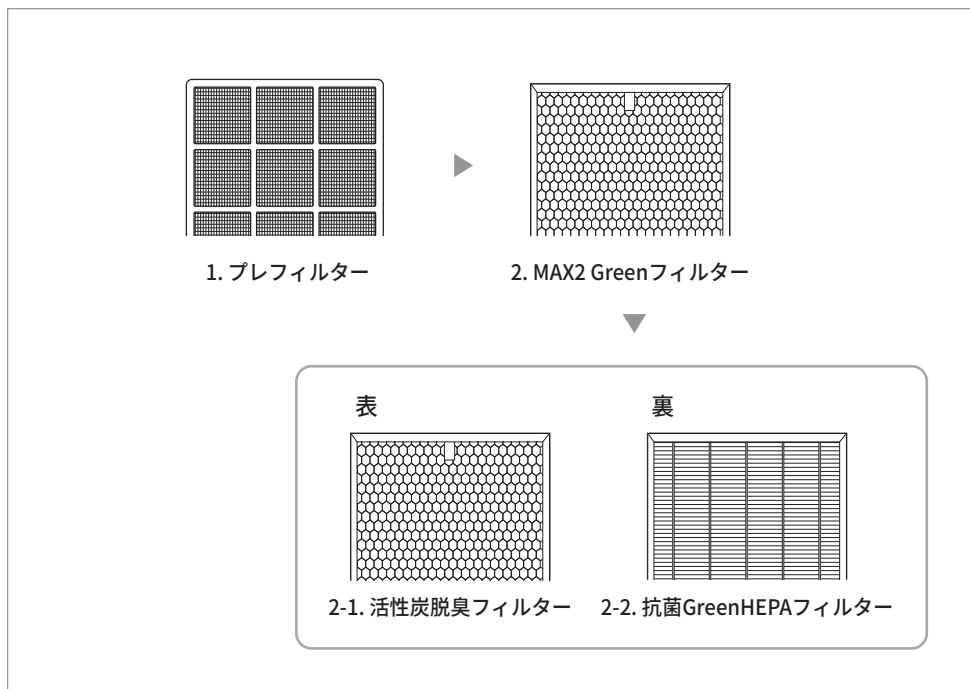
独自の抗菌GreenHEPAフィルターと活性炭脱臭フィルターを一体化した「MAX2 Greenフィルター」を装着しています。

- 抗菌GreenHEPAフィルターは、0.3 $\mu$ mの微小な粒子を99.97%以上除去<sup>\*1</sup>し、捕捉した有害物質の活動を抑制する機能を持つ、コーウェイ独自の集じんフィルターです。
- 活性炭脱臭フィルターは、ニオイと有害ガスを99%<sup>\*2</sup>除去します。
- 空気清浄機本体でPM2.5に対応<sup>\*3</sup>しています。

<sup>\*1</sup> 粒径0.3 $\mu$ mの試験粉塵を1回通過させたときのフィルターの集じん率。フィルターの除去性能であり、部屋全体への除去性能とは異なります。

<sup>\*2</sup> 日本電機工業会規格(JEM1467)に定められた試験方法により算出。【試験ガス】アンモニア、アセトアルデヒド、酢酸。実使用空間での実証結果ではありません。すべてのニオイやガスに対応するわけではありません。

<sup>\*3</sup> 0.1~2.5 $\mu$ mの粒子を99%キャッチ。日本電機工業会規格JEM1467による当社試験結果であり、実使用空間での結果ではありません。



## | ご使用前に必ずご確認ください！

### ▲ この製品は100 V~ 50 Hz, 60 Hz専用です。

電源プラグは、100 V~ 50 Hz, 60 Hzのコンセント以外には差し込まないでください。

## | フィルターの取り付け方法

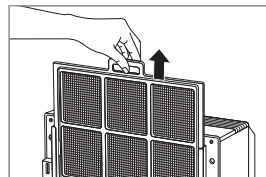
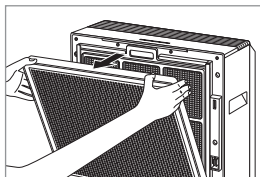


注意

- 必ずフィルターをポリ袋から取り出してから取り付けてください。
- 屋内でのみお使いください。
- ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

▶ フィルター取り付け手順：MAX2 Greenフィルター → プレフィルター

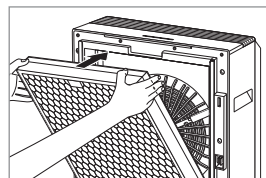
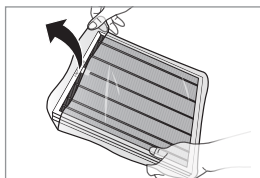
1. フロントカバーの上部を手前に引いてフロントカバーを開けます。  
プレフィルターのハンドルを持ち上げてプレフィルターを取り外します。



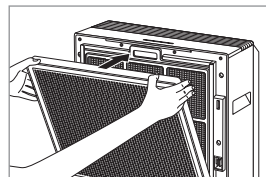
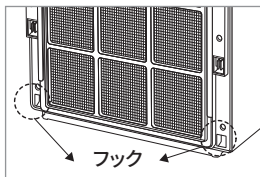
2. 新しいMAX2 Greenフィルターをポリ袋から取り出し、元の位置に取り付けます。  
MAX2 Greenフィルターのポリ袋を捨てます。

\* フィルターからポリ袋を取り除くときにフィルターの表面が傷つかないように注意してください。

\* お子さまがポリ袋で遊ばないようにしてください。



3. フロントカバーを取り付けます。  
フロントカバーの下部にある2つの突起を本体下部にあるフックに合わせた後、押しながら取り付けてください。

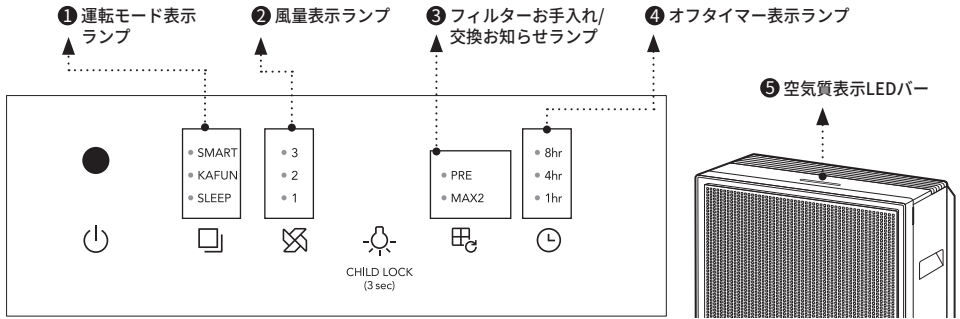


注意

- MAX2 Greenフィルターの緑の面が本体の内側に向くようにしてフィルターを取り付けてください。反対の方向に取り付けると、フィルターの寿命が短くなることがあります。
- フロントカバーが正しく閉まっていないと製品の電源が入りません。

# 表示 / 操作部

## | 表示部



**① 運転モード表示ランプ**  
現在の運転モードが表示されます。

- SMART
- KAFUN
- SLEEP

**② 風量表示ランプ**  
現在の風量が表示されます。

- 3
- 2
- 1

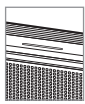
**③ フィルターお手入れ/交換お知らせランプ**  
プレフィルターのお手入れ時期/MAX2 Green フィルターの交換時期になると点灯します。プレフィルター：お手入れ時期になると、白く点灯します。  
MAX2 Green フィルター：交換までの残り寿命が2%未満になると橙色に点灯し、0%になると白色に変わって点灯し続けます。

- PRE
- MAX2

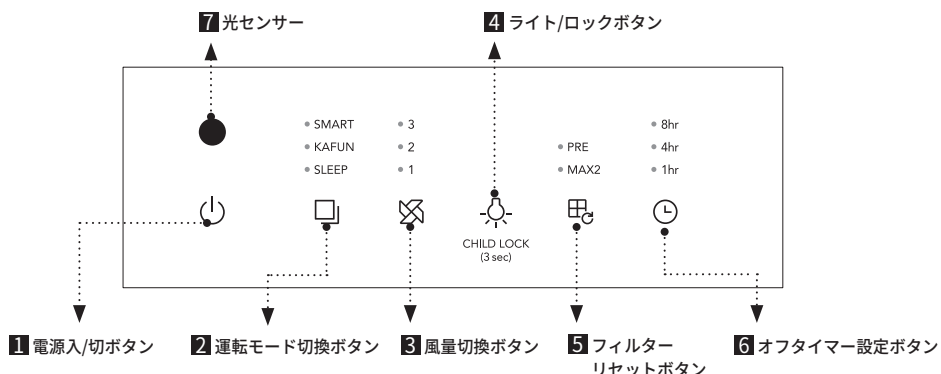
**④ オフタイマー表示ランプ**  
現在設定されたオフタイマー時間が表示されます。

- 8hr
- 4hr
- 1hr

**⑤ 空気質表示LEDバー**  
ホコリセンサーが検出した室内空気のきれい度をLEDの色で表示します。  
きれい(青) → 普通(緑) → やや汚れている(黄) → 汚れている(赤)



## 操作部



### 1 電源入/切ボタン

運転を開始/停止します。電源を切るには、ボタンを2秒以上長押ししてください。

\* 初めて製品を稼働させると、おまかせモードで運転します。

\* 電源を切ってから入れ直すと、運転停止前のモードで運転を再開します。



### 2 運転モード切換ボタン

ボタンを押して運転モードを選択します。

押すたびに、[SMART]おまかせモード → [KAFUN]花粉モード → [SLEEP]おやすみモードの順に切り換わります。



### 3 風量切換ボタン

ボタンを押して風量を選択します。

押すたびに、[1]弱風量 → [2]中風量 → [3]強風量の順に切り換わります。



### 4 ライト/ロックボタン

ボタンを押すたびに表示部ランプの点灯/消灯状態が次の順に変わります。空気質表示LED/バーのみ消灯 → すべての表示LED消灯 → すべての表示LED点灯。ボタンを3秒以上長押しするとすべてのボタンがロックされます。ロック状態で3秒以上長押しすると、ロックが解除されます。



### 5 フィルターリセットボタン

フィルターお手入れ/交換お知らせランプが点灯した場合、フィルターをお手入れまたは交換してからこのボタンを3秒以上押しすとリセットされます。

\* 「MAX2」と「PRE」が同時に点灯しているときにボタンを3秒以上押すと、すべてのフィルターがリセットされます。

\* フィルターお手入れ/交換お知らせランプが点灯していない時は、このボタンを押しても機能しません。

\* フィルターお手入れ/交換お知らせランプが点灯する前にフィルターを掃除または交換した場合は、25ページをご確認ください。

\* プレフィルターとMAX2 Greenフィルターのお手入れ/交換の目安時期は、空気清浄性能を保つための推奨事項であり、ご使用の状況や環境によってお知らせランプ点灯までの時間が異なります。



### 6 オフタイマー設定ボタン

1時間/4時間/8時間後に製品の電源がオフになるように設定できます。



### 7 光センサー

お部屋の照度を検知するセンサーです。



**注意** - 各表示ランプの明るさは、周囲の明るさによって自動調節されます。

# 運転の仕方



- 運転を開始する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 初めて製品を稼働させると、おまかせモードで運転します。

## |[SMART] おまかせモード

運転モード切換ボタンを押して[SMART]を選択します。

おまかせモード運転中は、お部屋の空気のきれい度と明るさをセンサーが検知して、風量を自動調整します。無駄な電力使用や運転音を発生させず効率的に運転するので、一般的な使用状況で最もおすすめの運転モードです。



	きれい(青)	普通(緑)、やや汚れている(黄)	汚れている(赤)
風量	[1] 弱	[2] 中	[3] 強

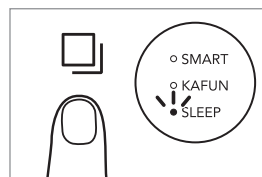
おまかせ運転中にお部屋が暗い状態が3分以上続くと、自動でおやすみモードに切り換わり、静音/節電運転をします。

- \* おまかせ運転中に自動でおやすみモードに入ると、運転モード表示ランプ[SMART]を除くすべてのLEDは消灯します。
- \* お部屋の中が明るくなると、おまかせモードに戻ります。おまかせ運転中に空気がとてもきれいな状態が10分以上続くと、自動でエコモードに切り換わり、ファンを停止し、電力消費を最小化します。
- \* エコモードに入ると、運転モード表示ランプ[SMART]を除くすべてのLEDは消灯します。
- \* エコモードに入ってから30分経過、またはホコリセンサーが検知した空気のきれい度に変化があると、おまかせモードに戻ります。

## |[SLEEP] おやすみモード

運転モード切換ボタンを押して[SLEEP]を選択します。

おやすみモードでは、風量を最小限に抑える静音/節電運転をします。

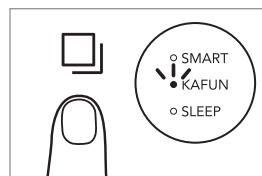


## |[KAFUN] 花粉モード

運転モード切換ボタンを押して[KAFUN]を選択します。

花粉モードでは、ホコリをよりすばやく除去するためにセンサー感度を変えて運転します。花粉モード運転中も、空気の状態に合わせた風量自動調整は続けられ、20分後にはおまかせモードに切り換わるため、無駄な電力は使いません。帰宅後や換気後に使用すると効果的です。

- \* 花粉モード中に風量切換ボタンを押すと、花粉モードは解除されます。

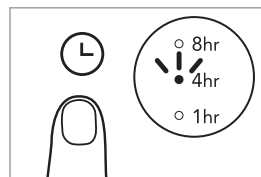




## オフタイマーの設定

1時間、4時間、8時間後に自動的に電源がオフになるように設定することができます。

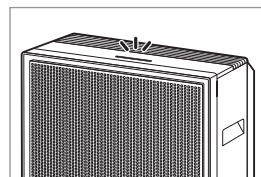
外出前や就寝前に、運転を止めるまでの時間を設定しておくことで、節電効果が得られます。



## 空気のきれい度の確認

製品の天面にある空気質表示LEDバーの色で、お部屋の空気のきれい度を簡単に確認することができます。

\* きれい(青) → 普通(緑) → やや汚れている(黄) → 汚れている(赤).

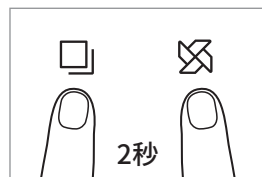


# ホコリセンサーの感度調整

## ホコリセンサーの感度を調整するには

工場出荷時のホコリセンサーの感度は「標準」に設定されています。空気の汚れ具合が高い状態で空気清浄機を2時間以上運転しても空気質表示ランプが「汚れている」(赤)のまま変わらなかったり、空気質が悪くなくても空気質表示ランプが1時間以上「きれい」(青)のままなら、次の方法でセンサー感度を調整することができます。

1. 運転中に、運転モード切換ボタンと風量切換ボタンを同時に2秒以上押します。



2. 風量表示ランプが点滅し、現在のセンサー感度レベルを表示します。

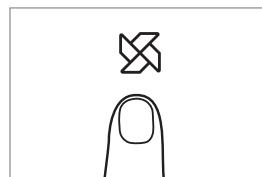
\* 初期のセンサー感度は[標準]レベルです。



3. 風量切換ボタンを押して、お好みのセンサー感度に調整します。

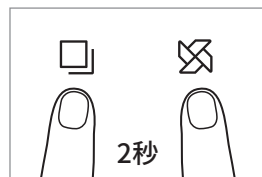
運転モード表示ランプが点滅し、現在選択しているセンサー感度を表示します。

1	2	3
感度高い(敏感)	感度標準	感度低い(鈍感)



4. 再び運転モード切換ボタンと風量切換ボタンを同時に2秒以上押すと、選択したセンサー感度が入力され、設定が完了します。

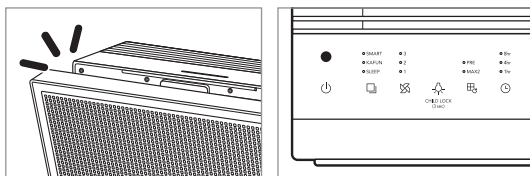
\* ホコリセンサーの感度を選択してから10秒間ボタン操作がない場合も、設定が完了します。



## |フロントカバー検知機能

フロントカバーが開いている時または装着状態が完全でない時は、製品は動作しません。運転中にフロントカバーが開いたことを本体が検知すると、ファンが停止し、すべてのLEDが消灯します。

フロントカバーが正常に閉まっていることを検知すると、以前の運転モードに戻ります。



# 本体のお手入れ



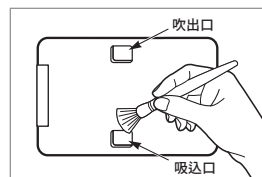
注意

- お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 有機溶剤(ソルベント、シンナーなど)、漂白剤、塩素や研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。
- お手入れ周期の目安は使用環境によって異なります。

## |ホコリセンサーのお手入れ (お手入れの目安：約2ヶ月に1回)

1. 本体の側面にあるホコリセンサーカバーの吸入口と吹出口を柔らかいブラシまたは掃除機で掃除してください。

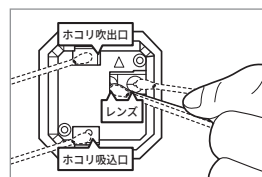
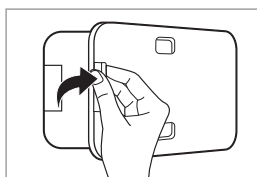
\* お手入れの際に、ホコリが本製品の内側に落ちないように注意してください。



2. ホコリセンサーカバーを開けます。レンズ、ホコリ吸入口とホコリ吹出口を乾いた綿棒でふきます。ホコリが付着している場合は綿棒に水を少しつけてふき取り、乾いた綿棒で再度ふいて水分を完全に乾燥させてください。

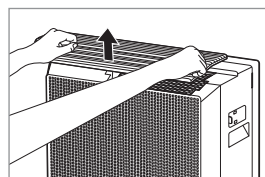
\* 定期的なお手入れを行わないとホコリ検知機能が正常に動作しない恐れがあります。

\* ホコリの多い環境では、お手入れの頻度を増やしてください。



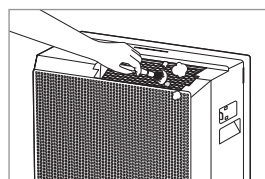
## |吸入口と吹出口のお手入れ (お手入れの目安：約2ヶ月に1回)

1. 吹出口グリルを持ち上げて本体から取り外してください。



2. 柔らかいブラシや掃除機を使ってグリルと吹出口を掃除します。

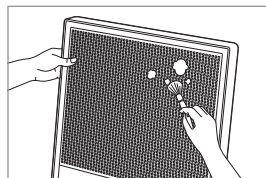
\* お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



## | フロントカバーのお手入れ

本体からフロントカバーを外した後、乾いた柔らかい布やブラシなどで表面についているホコリをふき取ってください。

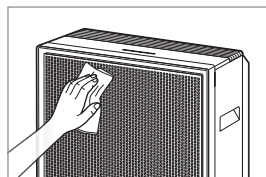
\* 汚れがひどい場合には、水を少し含ませた布で拭いてください。  
(研磨剤使用禁止)



## | 本体表面のお手入れ

乾いた柔らかい布で拭いてください。

\* 汚れがひどい場合には、水を少し含ませた布で拭いてください。  
(研磨剤使用禁止)



# 本体のお手入れ



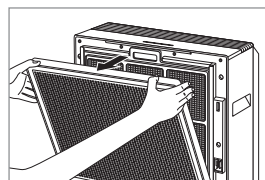
注意

- フィルターをお手入れする前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- プレフィルターは、ホコリを掃除機で吸い込んだり水で洗い流すことで繰り返し使っていただけます。
- プレフィルターを長時間お手入れしないと性能低下の原因となります。
- MAX2 Greenフィルターは再利用できません。絶対に水洗いしないでください。
- お手入れの目安は使用環境によって異なります。

## プレフィルター（お手入れの目安：約2~4週間に1回）

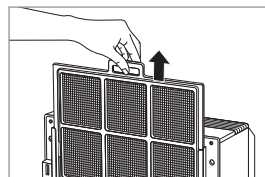
天面表示部に「PRE」ランプが点灯したらお掃除時です。

1. フロントカバーの上部を手前に引いて取り外します。



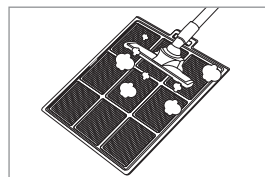
2. プレフィルターを上を引き出して外します。

\* 外す際にホコリが落ちないように注意してください。

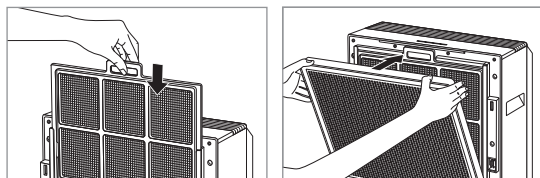


3. プレフィルターに付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。掃除機でホコリが充分に取れない場合は、水でそっと流してください。

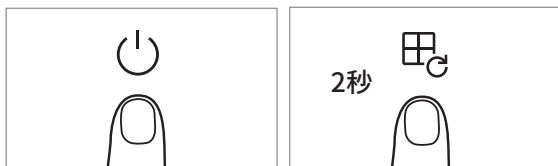
\* お手入れの際に、ホコリが本体の内側に落ちないように注意してください。



4. プレフィルターの水気を完全に乾燥させてから、本体に差し込んで取り付けてください。  
フロントカバーを元の位置に戻してしっかり閉めます。



5. 電源を入れ、フィルターリセットボタンを2秒以上押しお手入れ周期をリセットしてください。



注意

- 製品にフロントカバーがきちんと取り付けられていないと、製品が動作しません。
- プレフィルターを水洗いした場合は、日陰で完全に乾かしてから取り付けてください。

# フィルターの交換方法

---

## | 交換方法

- 12ページのフィルター取り付け方法をご参照のうえ、フィルターを交換してください。
- フィルターを取り付ける際、「前面(FRONT)」を必ず確認してください。
- フィルターは必ず純正のものを使用してください。純正でないフィルターを使用する場合、メーカーや販売店は性能を保証できません。
- フィルター交換の前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 空気清浄機の性能を維持し、長く使っていただくために、フィルターは適時にお手入れ/交換する必要があります。お手入れ/交換の目安を下記に示します。  
下記は、一般的な使用条件を想定した目安であり、フィルターの寿命は実際の運転時間や運転風量によって異なります。

## | フィルターお手入れ/交換の目安

フィルター	お手入れ/交換の目安	お手入れ/交換
プレフィルター	「PRE」ランプ点灯時*	お手入れ
MAX2 Greenフィルター	「MAX2」ランプ点灯時**	交換

\* 最大風量で毎日8時間運転した場合、約2週間使用後に点灯します。

\*\* 最大風量で毎日8時間運転した場合、約1年使用後に点灯します。

※ フィルターをお手入れ/交換した後は、必ずフィルターリセットボタンを長押しして周期をリセットしてください(14ページご参考)。

## | 廃棄方法

使い終わったフィルターは、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがって処分してください。

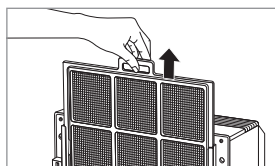
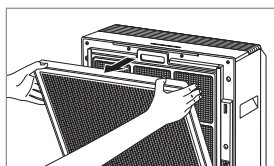


## MAX2 Greenフィルターの交換方法（目安：約12ヶ月に1回）

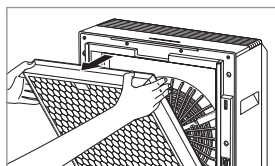
天面表示部に「MAX2」ランプが点灯したら替え時です。



1. 電源を切ってからフロントカバーとプレフィルターを外してください。

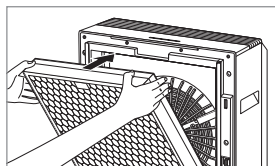


2. 使用済みのMAX2 Greenフィルターを本体から取り出してください。

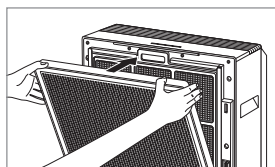
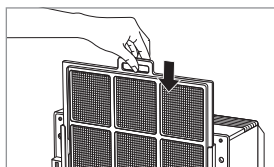


3. 新しいMAX2 Greenフィルターをポリ袋から取り出して本体に取り付けてください。

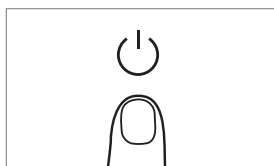
\* フィルターの前面マーク(●Front)を確認してください。



4. 本体にプレフィルターを先に取り付けた後、フロントカバーを閉じてください。



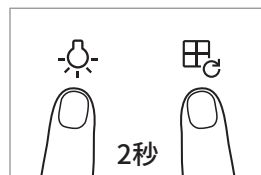
5. 電源を入れ、フィルターリセットボタンを2秒以上押しして交換周期をリセットしてください。



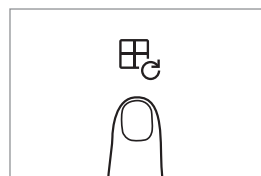
## フィルターお手入れ周期を強制的にリセットするには

フィルターお手入れ/交換お知らせランプが点灯する前にフィルターをお手入れまたは交換した場合は、フィルターお手入れ周期の強制リセット機能を使用します。

1. 運転中に「フィルターリセット」ボタンと「ライト/ロック」ボタンを同時に2秒以上押します。

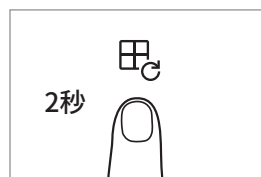


2. 「PRE」ランプが点滅します。  
「フィルターリセット」ボタンを押してお手入れ周期をリセットしたいフィルターを選択します。  
押すたびに、[MAX2] → [PRE/MAX2](同時) → [PRE]の順に点滅します。



3. 周期をリセットしたいフィルターが点滅している状態で「フィルターリセット」ボタンを3秒以上押しすと、リセットが完了します。

\* 10秒間操作がないとリセット機能は解除されます。また、「フィルターリセット」ボタンと「ライト/ロック」ボタンを再び同時に2秒以上押してもリセット機能は解除されます。



空気清浄機は製品の不具合以外にも誤った操作方法や取扱いにより正しく動作しないことがあります。お問い合わせの前に、まずは次の内容をご確認ください。以下を確認しても問題が解決しない場合は、サービスセンターにご連絡ください。

症状	確認事項	解決方法
吹出口から空気が出ない。	• 電源プラグは差し込まれていますか？	電源プラグを100V～50/60Hzのコンセントに差し込んでください。
	• すべての表示ランプが消灯状態ではありませんか？	電源ボタンを押して電源をONにした後、必要な機能を選択してください。
	• 停電ではありませんか？	電源が回復するまで待ってから、製品をご使用ください。
空気質が変わっても風量が自動切換にならない。	• [SMART] ランプが点灯していますか？	空気質検知による風量の自動切換は、[SMART]おまかせ運転中のみ機能します。
	• [SLEEP] ランプが点灯していませんか？	手動で[SLEEP]おやすみモードを選択した時は、風量の自動切換は機能しません。
風量が大幅に弱くなった。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認の上、フィルターのお手入れや交換を行ってください。
空気質表示LEDバーの色が変わらない。	• 空気質検知センサーが位置している部位にホコリがついていませんか？	ホコリセンサーをお手入れしてください(19ページ参照)。
	• 空気質が「汚れている」(LEDバーの色:赤)のまま変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「低い(鈍感)」または「標準」に調整してください(17ページ参照)。
	• 空気質が「きれい」(LEDバーの色:青)のまま変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「高い(敏感)」または「標準」に調整してください(17ページ参照)。
吹出口から悪臭がする。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認の上、フィルターのお手入れや交換を行ってください。
空気質表示LEDバーが点滅する。	• COWAY JAPANサポート窓口または購入店にお問い合わせください。	
その他のトラブル	• 問題の症状をご確認の上、必ず電源プラグを抜き、COWAY JAPANサポート窓口または購入店にお問い合わせください。	

製品名	空気清浄機
品番	AP-1720H
定格電圧	100 V~ 50 Hz, 60 Hz
清浄時間*	8畳(13 m <sup>2</sup> )を8分
適用床面積(目安)*	57 m <sup>2</sup> (約35畳)
最大風量	8.2 m <sup>3</sup> / 分
運転音(最大風量時)	51 dB
消費電力(最大風量時)	64 W
質量	9.5 kg
外形寸法	幅 470 mm × 高さ 501 mm × 奥行 204 mm

\* 清浄時間と適用床面積(目安)は、日本電機工業会規格(JEM1467)で定められた試験方法により算出しており、自然換気回数1(1回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25 mg / m<sup>3</sup>の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める0.15 mg / m<sup>3</sup>まで清浄できる部屋の大きさ(高さは2.4メートル)を定めたものです。





# 製品保証書

製品名	COWAY空気清浄機 AP-1720H	保証期間
製造番号		1年
購入日	年 月 日	
保証期間	年 月 日	
住所		
名前		

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間内に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
  - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
  - 取扱説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが法定年数の間、部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

## 製品の保証について

1. 必ず購入日、保証期間などの記入をお確かめの上、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
2. 保証期間内であっても、下記のような場合はサービス料金(修理代、部品代、出張費)をいただく場合がございます。

## 有料サービス

- お客様の間違った使用や取り扱い上の不注意によって故障した場合
- 当社認定のサービス員でないものが修理した場合
- 天災(火災、地震、水害など)により故障した場合
- お客様自身で製品を改造した場合
- お客様の過失によって落下または転倒した場合

<お客様お問い合わせ窓口>

0800-999-0213

コーウェイ・ジャパン株式会社

100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント17階

001

9241792

**coway**

<https://coway.jp>